

# 不用品資源化の入り口

## 小型家電も国認定で安心



スタッフがサポートして小型家電などを受け入れる「えこ便 安倍局」

### えこ便 安倍局

#### 米子市安倍

不用品の再資源化を推進しようと、「えこ便 安倍局」(米子市安倍)は小型家電や金属類、古紙類、空き缶、古着を受け入れている。えこ便は、リサイクル事業を展開する平林金属(岡山市北区、平林実社長)が岡山、鳥取両県で行う家庭向けサービス。岡山市内の拠点2カ所に加え、2016年4月に安倍局を開設した。いつでも持ち込みができる利便性が特長。定期的なリサイクル教室を開催するなど、正しいリサイクルをPRする情報発信拠点としても親しまれている。会員カードを無料で発行し、不用品の種類や重量に応じてポイントを付与する分りやすい仕組みを導入した。たまったポイントは地元スーパーの商品券などに交換できるため、利用者に喜ばれている。定休日の月、火曜日を除いて平日は午前9時~午後7時、土・日・祝日は午前9時~午後5時と、利用しやすいように幅広い営業時間を設定した。有人のサービスなので処分方法に迷う場合でも安心して利用できる。さらに、小型家電リサイクル法に定義された品目の受け入れが好評だ。処分困る小型家電をいつでも処分できるだけでなく、ポイントも付くのがその理由。国の認定を受けている平林金属が、機械と人間の手で丁寧に資源として再生すること、安心感につながっている。安倍局では、事業が広く受け入れられ、利用登録者数が約7600人まで増えた。田中良彦局長は「不用品を適正に再資源化する輪に、皆さまが自然と加わるための入り口として利用していただきたい」と話している。